



2学期がスタートしました 「ABCの法則」を意識して充実した毎日に

8月25日(木)より、2学期が始まりました。

感染症対策のため、生徒は各教室でオンラインで始業式に参加した後、清掃や学期はじめの学活を行いました。

私の方からは、生徒の皆さんに、2学期は授業日数が最も多い学期であるとともに、いちょう祭(学園祭)や新人体育大会、合唱祭、生徒会選挙などの大きな行事があり、忙しい学期になるが、その忙しい学期を、充実した学期にするために、「ABCの法則」を意識してほしいという話をしました。

「ABCの法則」とは、「当たり前のことを、バカにしないで、ちゃんとやる」の頭文字のA(あたり前)、B(バカにしない)、C(ちゃんとやる)をとったものです。目の前の一つ一つのことに精一杯取り組むことが、充実感や成長につながるというものです。南西中の生徒全員が、意識して行動できると素晴らしいと思います。



久しぶりに会った友達と談笑する生徒たち
「学校が始まったな」と思う瞬間です

始業式の中で、各学年の代表生徒から2学期の決意が語られました

今回は、3年生の猪俣有加さんの話を載せます。

中学校生活最後の夏休みが終わりました。私は、毎日学習に取り組むことができ、計画的に苦手な教科の復習に取り組みました。また、今後の進路について自分と向き合う機会となり、充実した日々を過ごせたと思います。

2学期は私たち3年生にとって、重要な学期だと思います。生活面では、まず、学校生活最大の行事、いちょう祭があります。私たち3年生は、この3年間、コロナウイルスの影響によって思い通りに行事ができず、制限の多い生活を送ってきました。今でも制限の多い生活は続いているのですが、中学校生活最後の今年、全校の思い出に残るような新しいいちょう祭にしたいと思います。いちょう祭を盛り上げるために、私たち3年生が一丸となって後輩を引っ張っていきたいと思います。私は学年生徒会にも所属しているので、責任を持って仕事を果たせるように頑張りたいです。

また、学年の1学期の反省では、2分前着席や発言・反応が課題としてあがりました。2学期は、一人一人が最高学年としての自覚を持ち、後輩の手本となれるような学校生活を目指して頑張りたいです。

学習面では、受験に向けて互いに支え合い、さらに学びを高められるような学期にしたいと思います。進路に向けての学習をしっかりと行い、受験生としての自覚を持てるようにしたいです。自分なりに学習を進め、受験で後悔しないよう、日々、精進していきたいと思います。

2学期は様々な行事があり、色々なことに取り組める学期だと思います。一日一日を大切にし、自己の在り方について考えられる学期にしたいと思います。
3年2組 猪俣有加

3年生の2学期はじめにふさわしい決意表明です。いちょう祭のこと、日常生活のこと進路選択のこと、その全てにおいて、「一日一日を大切に」にするという内容であり、全ての3年生に心がけてほしい内容だと思いました。私たち、南西中の全教員、全スタッフは、3年生、さらには1・2年生の成長を支えるべく、一丸となってサポートしていきたいとあらためて思いました。

いちょう祭に向けての取組が始まりました

本校の学園祭、いちょう祭が9月16日(金)に予定されています。今年度は、コロナ対応ということもあり、昨年度同様、文化部門と体育部門を1日で行う形となりますが、文化部門については、昨年度の全校発表から学年発表にあらたに変えて、行うこととなりました。日程の詳細などについては、近日中に保護者宛ての通知を配付しますのでご覧ください。

さて、生徒の方は、今週に入り、練習が本格化しています。昨日は、全校ソーランの練習が行われました。感染症対策をとりながら、3年生のリードのもと、全校生徒が校庭で練習をしました。全校の一体感が伝わる練習となりました。

なお、いちょう祭の練習風景も含め、毎日の学校生活の様子を本校のホームページでお伝えしていますので、ぜひ、ご覧ください(「甲府市立南西中学校」で検索してください)。

保護者の方へのお願い

すでにメールや文書でお知らせしましたが、感染症対策へのご協力を重ねてお願いします。9月16日のいちょう祭には、可能な限り全ての生徒が参加できるよう、コロナ対策に学校でも力を入れています。各家庭におかれましては、基本的な感染症対策の徹底や生徒本人及びご家族の方に風邪症状がある際には登校を控えること等へのご協力をお願いいたします。